山田町
ザイスト市 友好関係締結５周年

ザイスト市使節団９人が来町
オランダとのきずな一層深く

本町とオランダ王国ザイスト市が友好関係を締結して今年で五周年を迎えました。これを記念して、同市からルドルフ・ブックホーヴェン市長夫妻をはじめとした使節団九人が本町を訪問。使節団の皆さんは町内各所で行われた行事に参加するなど、お互いの文化への理解と交流を深めました。

オランダ・ザイスト展の開会セレモニーの様子／同展に合わせてユトレヒト州出身の絵本作家ディック・ブルーナ氏のポスター展も行われました（丸写真）

祝賀会ではアトラクションで行われた宮古市の山口太鼓に挑戦しました

ザイスト市使節団の皆さんは、十月十九日に役場を訪れ、沼崎喜一町長を表敬訪問しました。

翌二十日には町中央コミュニティセンターでオランダ料理教室が開かれ、日蘭交流友の会会員など三十三人が参加。使節団の皆さんが講師となり、オランダの代表的な家庭料理、パンネクックン（パンケーキ）とベントーティフ（フレンチトースト）の二品を作りました。

二十一日からは町内の老人ホームや山田中学校の「わだつみ祭」を訪問するなど、多くの皆さんと交流を深めました。

二十二日には町中央コミュニティセンターを会場に行われたオランダ・ザイスト展と「ディック・ブルーナ」ポスター展の開会セレモニーに出席。同展には二十八日までの期間中、町内外から四百三十三人が訪れる盛況ぶりでした。

祝賀会では「岩手山田旅情」を日本語とオランダ語の２カ国語で一緒に歌いました

二十三日、山田町・ザイスト市友好関係締結五周年記念祝賀会がホテル陸中海岸を会場に行われ、町関係者など九十人が出席。開会に先立ち沼崎町長が「ザイスト市の皆さん、ようこそ山田へお越しくださいました。ザイスト市との交流は、行政レベルから今や市民レベルの交流に発展しています。五周年を新たな契機として、新たな人たちの出会い、結びつきを通じお互いの文化交流を進めていきましょう」とあいさつしました。

これに対しブックホーヴェン市長が「滞在期間中、皆さんから本当に温かい歓迎を受け、心から感謝しています。山田の皆さんとともに、とても楽しい時間を過ごすことができました。お互いの文化の違いを理解し合い、尊敬し合うことで良い社会ができるはずです。これからも理解を深め合っていきましょう」とお礼を述べ、出席者全員に記念のメダルとボールペンを贈りました。アトラクションでは使節団の皆さんが太鼓に挑戦するなど滞在最後の夜を満喫し、翌朝帰国の途につきました。

ＡＤＯ玩具で遊びの幅広がる

11月14日に開かれた「たんぽぽ学級」

山田町とザイスト市の友好関係締結５周年を記念してザイスト市から町に贈られたＡＤＯ玩具が、「たんぽぽ学級」など町教育委員会の各種事業で利用されています。この玩具は同市にある障害者施設で作られたもので、三原色（黄、青、赤）を使った色合い豊かな木製玩具。ＡＤＯとは、特別な、最適な、壊れない物の製造という意味の略語になります。「たんぽぽ学級」託児ボランティアの「たんぽぽの会」の柏原睦子代表は、「子供たちは新しい玩具に大喜びで、玩具に乗ったり手に取ったりして遊びに集中していました。手作りの木製玩具で温もりも感じられ、何よりも遊びの幅が広がりうれしく思います。今後も大切に使っていきたいです」と話していました。

◆ザイスト市使節団の皆さん　〈敬称略〉

役　　職	氏　　名
ザイスト市長	ルドルフ・ブックホーヴェン
同夫人	トース・ブックホーヴェン
ザイスト市国際交流担当	ロナルド・ファン・ヘーメレン
同夫人	マリーケ・ファン・ヘーメレン
財団法人ホフライス会長	フレッド・スティンスマ
ザイスト市交流協力者	ポール・ヨングブルッドゥ
財団法人ホフライス理事	コニー・ヨングブルッドゥ
財団法人ホフライス理事	ウィム・ハルチェス
同夫人	ヨーク・ハルチェス
通　訳	山口千真

山田中学校の「わだつみ祭」を訪れた皆さんは茶道を体験。「結構なお点前でした」

オランダ料理教室では、和気あいあいとした雰囲気の中で料理作りが行われました

料理教室の後の食事会では、参加者からごまもちなどが振る舞われ、山田の味に舌鼓を打ちました